

セミナー室A

セミナー室A

三重県総合文化センター

JANOG42

ハッカソン



Wrap-up & Winner

JANOGハッカソン運営委員
ITOCHU Techno-Solutions America, Inc.
土屋 太二 / Taiji Tsuchiya

JANOGコミュニティ初のハッカソンイベント！

本イベントにご賛同、ご支援いただきありがとうございました！

- イベントに参加いただいた参加者のみなさま
- 会場環境をご提供いただいたホスト企業さま
- JANOG42 実行委員のみなさま
- JANOG42ハッカソン運営委員のみなさま
- 機材提供いただいたメーカーのみなさま

JANOG42ハッカソン ロゴ



企画者の想い

- ネットワーク運用業務の改善に取り組みたいけどなかなか踏み出せない方々の背中を押したい。
- 集中して開発に挑戦し、失敗してもOKな環境を提供したい。そして本業でも業務改善に取り組むきっかけにしてほしい。
- 様々な組織のネットワーク運用者とソフトウェア開発者が一緒に肩を並べてテーマに取り組むことで、より良いネットワーク運用の形が見えてくるのでは。

JANOG42 ハッカソンのメインテーマ

「日常のネットワーク運用業務の改善ハッカソン」

参加者の方には、取り組みたい具体的なテーマ案を事前に提出していただきます。それらをハッカソンイベント冒頭に紹介した上で、実際に取り組みたいテーマを参加者の間で議論していただき、グループ分けの後に、議論や開発を進めていただく流れを想定しています。

下記Google Docsで事前にテーマ案を共有し、Slack上で議論していただきました。

<https://docs.google.com/document/d/1hZCIPtj-5BI6dS7ZiE7VpKLVkh20ruuR1TSb4Q6HxZ4/edit?usp=sharing>

ハッカソン当日の流れ

14:30-14:40 イベントの説明

14:40-15:10 事前に提出いただいたテーマについて紹介(1テーマ1-2分程度)

15:10- グループ分け、議論 & 開発

...

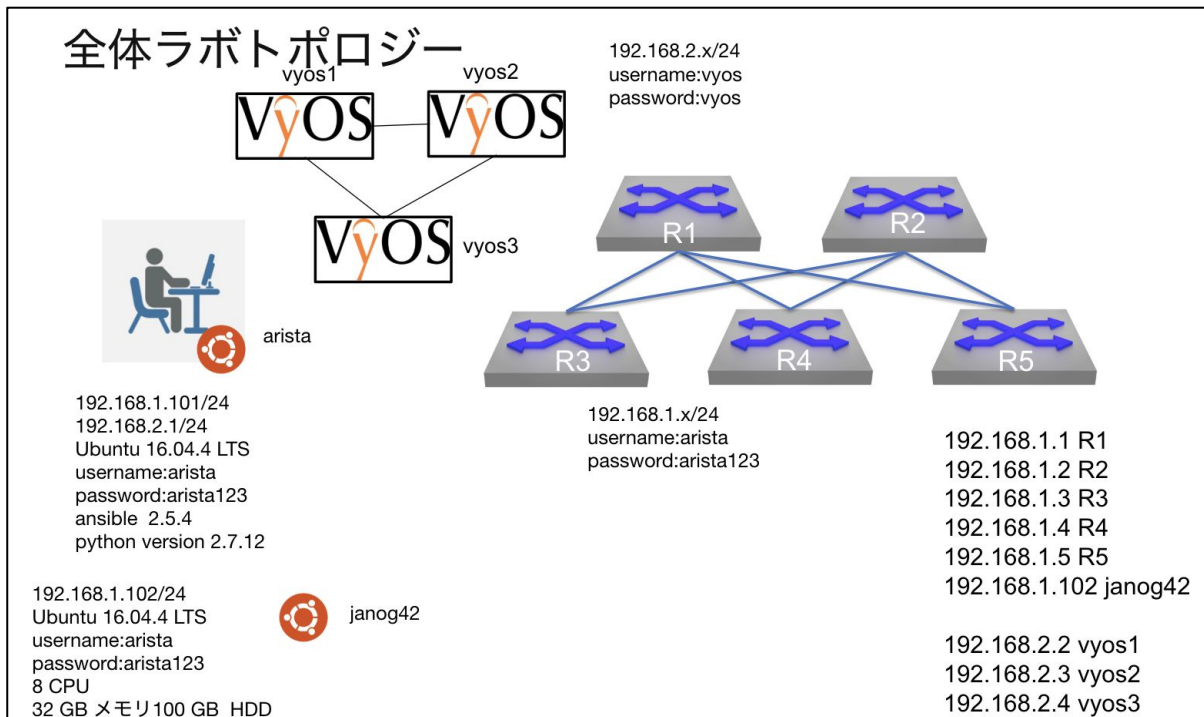
19:00-19:45 各テーマの成果物のデモ・発表(1テーマ5分程度)

19:45-20:00 参加者・運営委員による投票、優勝グループ決定

20:00 イベント終了 (20:29 最終バス)

21:00 懇親会

開発環境



<https://docs.google.com/presentation/d/1i2P6wSjRDKBCCnzMc7R1fXKbPMB4bvOpR2dv9ScG28c/edit#slide=id.p2>

ハッカソンテーマ(事前22テーマ -> 当日10テーマ)

- Peering手順書作成、設定投入自動化
- テレメトリ始めてみました
- ChatOps始めてみました
- NW運用自動化
- Github/Slackを活用した「現実的な」オペレーション半自動化フロー
- Google Homeを用いたサービスファンクションチェイニングの自動制御
- 構成・結合試験、想定断時間自動作成ツール
- 『動画のマニフェストファイル内のURI に、認証トークンを自動的に付与する機能』
- TextFSM + inet-henge
- github check

開発中の風景

参加者30名 + 運営委員8名



成果物デモ

参加者&運営委員による投票は、Slackのreaction機能を使って集計しました。
「優勝グループ = 多くの共感・賛同を集めたテーマ」とする意図です。



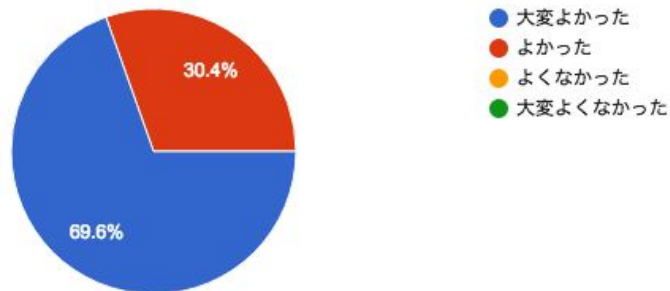
-  **kaorukit** 22 hours ago
ID:7
ChatOps始めてみました
 16
-  **kaorukit** 22 hours ago
ID:11
NW運用自動化
 11
-  **kaorukit** 22 hours ago
ID:13
Github/Slackを活用した「現実的な」
オペレーション半自動化フロー
 22
-  **kaorukit** 22 hours ago
ID:14
Google Homeを用いたサービスファン
クションチェイニングの自動制御
 21

アンケート結果(抜粋)

※全回答はスライド後半で紹介

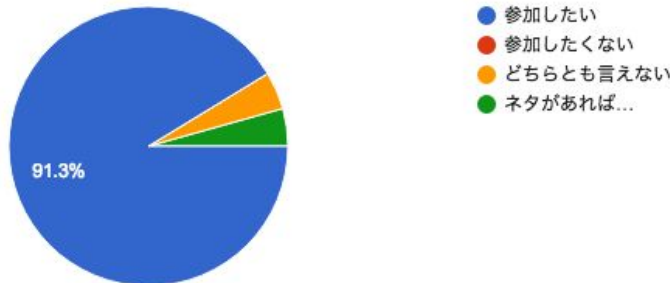
JANOG42ハッカソンの評価を教えてください。

23 responses



次回JANOGハッカソンが開催されれば参加したいですか。

23 responses



参加してよかったと感じる点を教えてください。

23 responses

同じような立場の方が同じ目的を持って取り組んでいる所に刺激を受けた

上手くチームが出来て良かった。

普段なかなか機会が作れないため

他の人がどんな課題をもっているのかしることができた。

自動化をしようという動きができた、他社の人といっしょに課題に取り組めたのはよかった

時間を使ってネットワーク運用の効率化について考えることができた点。

自動化を行うまでのプロセス化、プログラムについて、学ぶ事ができました。

他参加者のテーマを聞くことで、現場でどういうことが問題なのか、を知れた。

悪かったと感じる点を教えてください。

18 responses

時間が短く、コーディングは慣れた方にお任せする形である(コード書きたかった)

事前知識が足りずプログラムを書く手伝いができなかった

とくになし。

自分自信の知識不足です。開発分担の負荷がプログラマーに偏ってしまいました。

時間がたりなかった

若干無線が不安定だった

時間が短かったです。
また、発表のための資料作りも時間内に必要だったので、あらかじめ流れが説明されていれば備えることができた
かもしれません。

最後に

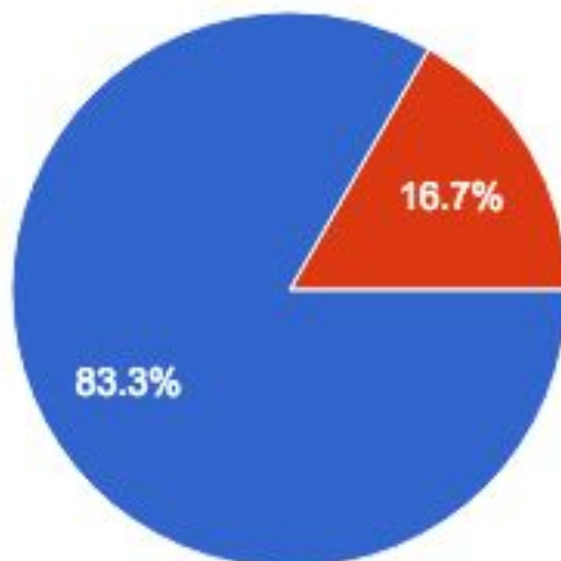
- JANOG初のハッカソンイベントとしては大成功では？
- 多くの方に、新たな知見と気づきを獲得してもらえた。
 - ネットワーク運用者には、自動化の進め方を。
 - ソフトウェア開発者には、ネットワーク運用現場の課題感を。
- 半日ハッカソンはやっぱり短かったか。。一日が妥当？
- 次回以降、どう実現するかまったくの白紙ですが、何かしらの形で継続する方向で検討したいです ;-)

*Move on to
Hackathon Winner !*

アンケート結果 全回答 (2018-07-13時点)

あなたの立場を教えてください

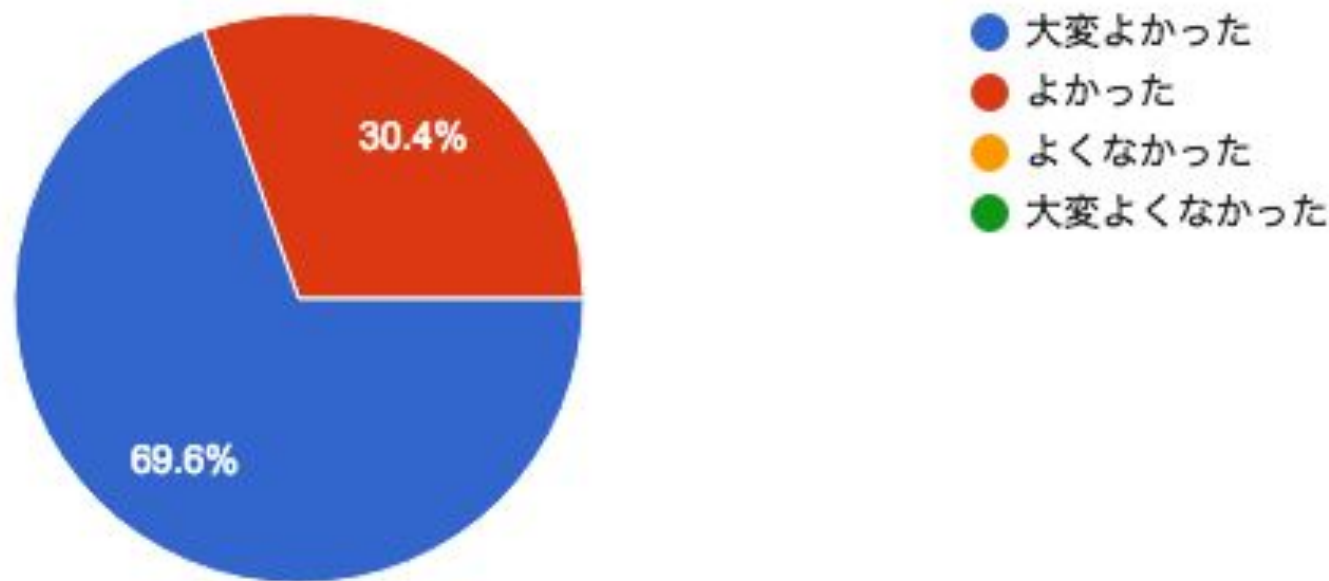
24 responses



- ハッカソン参加者
- ハッカソン運営委員
- JANOG42実行委員
- 見学者
- その他

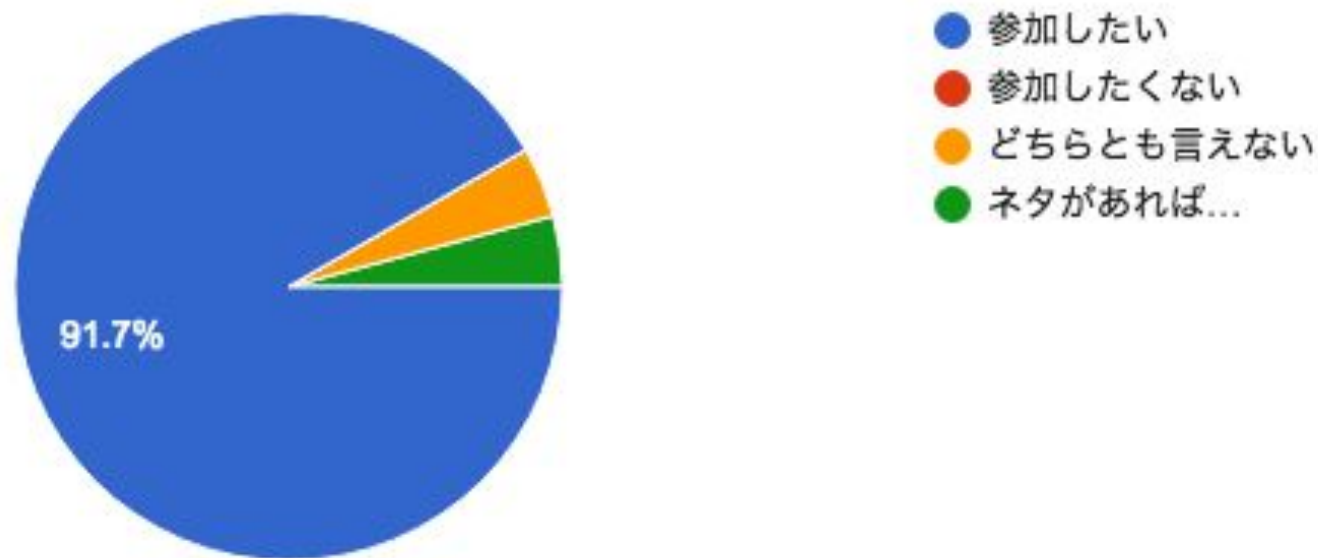
JANOG42ハッカソンの評価を教えてください。

23 responses



次回JANOGハッカソンが開催されれば参加したいですか。

24 responses



参加してよかったと感じる点を教えて下さい。

24 responses

同じような立場の方が同じ目的を持って取り組んでいる所に刺激を受けた

上手くチームが出来て良かった。

普段なかなか機会が作れないため

他の人がどんな課題をもっているのかしることができた。

自動化をしようという動きができた、他社の人といっしょに課題に取り組めたのはよかった

時間を使ってネットワーク運用の効率化について考えることができた点。

自動化を行うまでのプロセス化、プログラムについて、学ぶ事ができました。

参加してよかったと感じる点を教えて下さい。

24 responses

他参加者のテーマを聞くことで、現場でどういうことが問題なのか、を知れた。

知見が広がった

お祭りのようにハッカソンができてよかった。

自分の参加した案以外にも、他チームの発表や案を見聞きするだけで面白いと感じました。
普段触れられない話を知れるというのがいい刺激になりました。

とても楽しかった！！

社外のメンバーと意見交換できた

参加してよかったと感じる点を教えて下さい。

24 responses

NWと関連したプログラミングができ、他のグループの発表も聞けたので全体的に楽しく取り組めた。

情報共有、技術共有ができて楽しかったです。
また各社の自動化への取り組みが垣間見えて参考になりました。

初めて会う人と一緒にコードを書いたので、普段使わないライブラリやツールの情報交換などもできた。

今まで触れたことのない技術に触れることができた。

いろんな職種の人と話し合っている色々な考え方に触れることができること

いろんな会社の人たちのやりたいことを実感することができた

お互いの知識をシェアできたこと、周囲が必要としていることを知れたこと

参加してよかったと感じる点を教えて下さい。

24 responses

短期間で新しいアイデアを形にできるところ

参加者のテンションが想像以上に高く盛り上がった

知り合いが増えた

久しぶりに人と一緒に開発をして楽しかった

ネットワーク運用をしている人の意見を聞きながらそれを改善するためのツールを作るというのがよかった

悪かったと感じる点を教えてください。

18 responses

なし

空調が弱くて暑かった！！

時間が短く、コーディングは慣れた方にお任せする形である(コード書きたかった)

事前知識が足りずプログラムを書く手伝いができなかった

とくになし。

自分自信の知識不足です。開発分担の負荷がプログラマーに偏ってしまいました。

時間がたりなかった

悪かったと感じる点を教えてください。

18 responses

若干無線が不安定だった

時間が短かったです。

また、発表のための資料作りも時間内に必要だったので、あらかじめ流れが説明されていれば備えることができたかもしれません。

特になし

自チームの問題ですが、環境設定で躓いたので事前準備期間が必要でした

作業時間が非常に少なかったです。

できれば朝から、もう少し長時間で行いたいです。

悪かったと感じる点を教えてください。

18 responses

もう少し時間が欲しかったです。

時間が少ない。一日くらいが妥当？

事前にネットワークや時間割などの情報が欲しかったです（初めての取り組みですので、しかたないかとおもいます。すみません、）

時間が短かった...

参加者として参加したかった。。。

次回開催するにあたり、改善したほうが良い点や新しく取り入れたほうが良い点があれば教えてください。

20 responses

より多くのネットワークエンジニアに参加してもらえると嬉しい

時間がもう少し欲しいかもですね。

プレイベント化など時間に余裕をもって参加できると嬉しいです。

時間はもう少し長いほうが良いと思う。1日程度。

前夜祭ぐらいにしてももう少し時間がとれたらうれしい

仮想環境が整っていると嬉しいです。（gns3とか、virlとか）

もう少し時間を長く。。。

次回開催するにあたり、改善したほうが良い点や新しく取り入れたほうが良い点があれば教えてください。

20 responses

開発時間が少し短いので、一日、二日で開催

十分な電源がほしい

有線がほしい

悪かったと感じる点を改善するところです。

事前に仮想環境の情報共有、サーバ構築の準備期間などがあると嬉しいです

時間が少なく、環境問題等でハマるとリカバリーが出来なかったのもう少し時間をかけて作りたかった。

物理装置があれば、より実践的に出来ると思います。

アイデアソンを別の日に実施するなどするとよいかもしれません。

次回開催するにあたり、改善したほうが良い点や新しく取り入れたほうが良い点があれば教えてください。

20 responses

開発時間が短いので長くしてほしい。

JANOGと被らない会期で一日開催だと、プログラムもみれてハッピー

投票は自分たちのものにも入れられたのでは？と思いました。公平性を保つために、自分たちには入れないようにすべきかと

もう少し長い時間が良い、という参加者の話を聞きました

もう少し時間が欲しいです

自由コメントをお願いします。

13 responses

ありがとうございました。(2)

今度もしまたあれば参加したいです！

貴重な場をいただき、ありがとうございました！

こういう場を設けていただきありがとうございました。
通常できないのに参加するのは許可が下りないがJanogの場だったので承認が下りた。

作業のみでなく、管理方法に関してもプログラムを組む事で、ミス無く容易に管理が出来ることの兆しが見え他の
で、部品化して、実業務に組み込んでいきたいと思います。

楽しかったです。

このような貴重な機会を提供頂き、誠にありがとうございました。
非常に勉強になり、いい刺激を受けられました。

自由コメントをお願いします。

13 responses

貴重な機会を企画していただきありがとうございました。

他社のメンバーがチームに入って頂けて、更にフォローも頂けたのが非常に刺激になりましたし、ありがたかったです。

楽しかったです！

企画運営していた抱いた皆様、ありがとうございました！次回もあればぜひ参加させていただきたいです！

運営お疲れ様でした
つぎは優勝したいです！